

再評価結果（令和4年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：荒瀬 美和

事業名	スマートICアクセス 主要地方道 鳥栖朝倉線（味坂SIC(仮称)工区）	事業区分	地方道	事業主体	福岡県 佐賀県
起終点	自：佐賀県鳥栖市酒井西町 至：福岡県小都市福童	延長	1.6 km		
事業概要					
主要地方道鳥栖朝倉線（味坂SIC（仮称）工区）は、味坂スマートIC（仮称）と一体的に整備することで、高速道路へのアクセス性を高め、円滑な交通環境を創出し、鳥栖商工団地等の産業拠点が集積する周辺地域の更なる地域振興を図るものである。					
H31年度事業化		福岡県：都市計画決定なし 佐賀県：R元年度都市計画決定		R元年度用地着手	
R2年度工事着手					
全体事業費	約122億円	事業進捗率	約30%	供用済延長	— km
計画交通量	4,200台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体)	1.4	総費用 (残事業)/(事業全体) 69/126億円 事業費：63/120億円 維持管理費：6.0/6.5億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 179/179億円 走行時間短縮便益：144/144億円 走行経費減少便益：31/31億円 交通事故減少便益：3.7/3.7億円	基準年 令和3年
	(残事業)	2.6			
感度分析の結果					
(事業全体) 交通量：B/C=1.3~1.6 (交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=2.3~2.9 (交通量±10%) 事業費：B/C=1.4~1.5 (事業費±10%) 事業費：B/C=2.4~2.9 (事業費±10%) 事業期間：B/C=1.4~1.4 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=2.5~2.6 (事業期間±20%)					
事業の効果等					
① 地域産業の活性化（物流効率化） ・鳥栖商工団地等の産業拠点から高速道路ICへの所要時間が短縮し、沿線の物流の効率化に寄与する。					
② 地域産業の活性化（企業立地の促進） ・周辺の企業誘致が促進され、小都市南部地域や鳥栖市東部地域等の活性化が期待される。					
③ 医療サービスの向上 ・第3次医療施設である久留米大学病院までの久留米市以北地域からの搬送時間の短縮により、救命率の向上が期待される。					
関係する地方公共団体等の意見					
地元自治体（小都市、鳥栖市）から早期整備を要望されている。					
事業評価監視委員会の意見					
事業継続を妥当と認める。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等					
周辺環境等に特に変化はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
用地進捗率約97%、事業進捗率約30%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
用地買収が完了しており、計画的に工事進捗が見込めるため、現計画のまま進める。					

施設の構造や工法の変更等

建設発生土の有効活用、新技術の積極的活用等により、コスト縮減を図る。

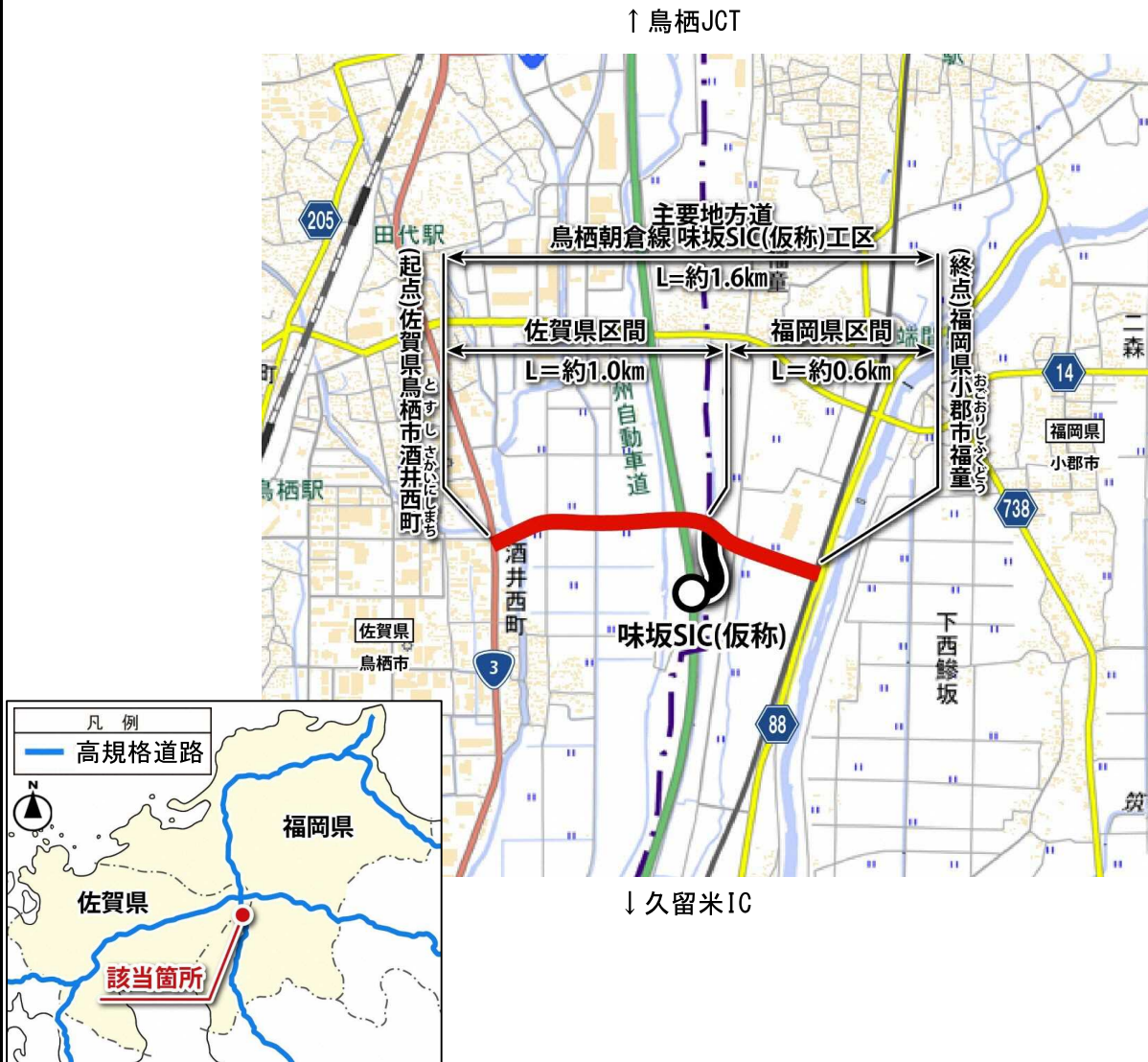
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳と一致しないことがある。